

# 恋愛LINE

## 攻略マニュアル

～好きな子と付き合うための本当のLINE術～

# 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。  
このレポートの著作権はユウトに属します。

著作権者の許可なく、この教材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

この教材に書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。

著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、  
万一誤り、不正確な情報等がありましても、

著者・パートナー等の業務提携者は、  
一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、

著者・パートナー等の業務提携者は、  
一切の責任を負わないことをご了承願います。

【はじめに】	4
【付き合う前のLINEの大前提】	7
【LINEのNG行動一覧】	10
【状況別LINEの使い方】	16
【既読スルーをする女性の心理】	22
【既読や未読スルーされてしまったら】	23
【最後に】	26

# 【はじめに】

## LINEの真実をお話します。

「好きな女性へのLINE」と聞くと、  
どんなことを想像しますか？

「LINEがマメな男はモテる」  
「ラリーを続けることで相手も意識してくる」  
「相手のLINEを知ることは必須」

こんなイメージをお持ちではないでしょうか、

「モテるLINEテクニック」

といったタイトルで、

いつ、どんなタイミングで、  
何てメッセージを送ったらモテるか？

好きな子の恋愛感情を動かせるか？

と、解説している、

恋愛の発信者の方も、  
数えきれないほどいます。

それらを参考にして、

「好きな子に意識されるようになったか？」とか、  
「その子と付き合うきっかけになったか？」というと、

そのどれも「No」かと思います。

むしろ、

「好きな子の反応が悪くなっていった」  
「距離が離れてしまった」

という方が、

ほとんどではないでしょうか、

それもそのはずです。

**なぜなら、世間一般に溢れているような、**

**LINEのほぼ全て情報は間違っているからです。**

「イケメン」

もしくは

「その女性がすでに自分に惚れている」

という状況でしか使えません。

(だとしても、その通り送らない方が賢明です。)

自分が好感を得ていないときに、  
LINEを使って距離を縮めようとしても、

「なんで仲良くもないのに、  
そこまでやりとりをしないといけいないの？」

「なんで友達でもないのに、  
そんなこと言ってくるの？」 (例えば、褒めたり)

と、思われ、

**女性に『好きバレ』する可能性が非常に高いです。**

その他にも、特定のメッセージを送る行為の他に、

長く続ければ続けるほど、

同様に、「相手に好きバレ」しやすくなってしまおう

というリスクが存在します。

**当然、一度好きバレをしてしまうと、**

**主導権が完全に相手にわたってしまい、  
その子を落とし辛くもなってしまいます。**

些細なメッセージや、送るタイミングでも、

使い方を間違えると、一瞬で好きバレして状況が変わってしまう、

LINEは恋愛で便利なツールと言われる世間とは裏腹に、

**ある意味、LINEは恐ろしいツールなのです。**

断言します。

**LINEで好きな子を惚れさせることは不可能です。**

そこで、このレポートでは、

付き合う前に、

**「一体どんなLINEをすれば好きな子と付き合えるのか？」**

これを、状況別や、具体的なメッセージを交えながら、解説していきます。

最後まで一字一句しっかりと読み、

好きな女性と付き合える「本当のLINE」を手に入れてください。

## 【付き合う前のLINEの大前提】

具体的なこととお話する前に、

### 「付き合う前のLINEの大前提」

があります。

付き合う前の流れとして、  
全体を通して意識する必要があります。

それは、

LINEは距離を縮めたり、惚れさせるものではなく、

### 「ただの連絡ツール」

でしかないということです。

### 「LINE=連絡ツール」

付き合う前はこの認識が絶対になります。

その理由としては【はじめに】でもお伝えした通り、

頻繁なLINEのラリーや、

メッセージで女性を意識させようとする、  
「好きバレ」に繋がるからです。

基本的に付き合う前、

**LINEを使って惚れさせることは不可能。**

だと思ってください。

付き合う前に、  
狙っている女性にLINEを送るとしたら、

以下の不自然でない話題以外に送ってはいけません。

### 【不自然でない話題一覧】

- ・ 仕事で必要な業務連絡
- ・ その他、イベントや複数人の飲み会などの連絡
- ・ デートでの時間や場所の確認

また、これらの確認が済んだ後は、  
無駄にやりとりを引き伸ばさず、

「ありがとう、また明日よろしく」

といった、シンプルなメッセージを送り、

**「自分から切り上げる」**

という行動が重要になります。

メッセージは必ず自分から切り上げることで、  
好きバレもせず、こちらが主導権を握ることに繋がります。

このように、



LINEは「あくまでも連絡ツール」と割り切り、

彼女と距離を縮めたり、  
感情を動かそうとするのではなく、

**「いかに不要なLINEを送らないか？」**

**「それでいかに失敗しないか？」**

を意識してください。

女性と距離を縮めたり、惚れさせたりするのは、  
実際に会っているときに、狙う行動です。

**「LINEには頼っていない、あくまでも連絡手段」**

といった、スタンスが結果的に、

**「余裕がある」**

**「空気が読める」**

**「男らしい」**

と、女性に感じとられます。

そのためにも、

次に、LINEでやってはいけない「NG行動」を6つご紹介します。

今後、これらのことを好きな女性には絶対に行わないように、  
気をつけてください。

# 【LINEのNG行動一覧】

## NG行動① 長文

一つ目は、長文です。

これは想像できるかと思いますが、

何行にもわたるメッセージは、  
相手にプレッシャーを与えてしまうのと同時に、  
「読むのが面倒」と思われ、

既読スルーをされてしまう場合があるので、  
送らないようにしましょう。

基本的にメッセージの量は、女性と同じくらいか、  
もしくは、それより少ないくらいにしてください。

## ※長文の補足

また、LINEで女性とメッセージをする際、  
「あくでも連絡ツール」という他に意識すべきなのは、

**「LINEはメールとは違う」**

という点です。

メールであれば、

相手に伝わりやすいような文章をしっかりとって、  
手紙をやりとりするような感覚で送りますが、

LINE上でも同じ感覚でメッセージを作り、

これもを女性に対しても同じようにやってしまうと、失敗してしまいます。

なぜなら、LINEは文章のやりとりではなく、「チャット感覚」でやらなければいけないからです。

例えば、

「待ち合わせ20時でいい？」とか、  
「また飲みにもいこう」など、

**一言で相手が返信しやすい、  
シンプルなメッセージを送ることを心がけてください。**

ただ、相手の女性が30代半ば以降だと、

メールの文化があるので、気軽なメッセージというより、メールのような文章で来る場合もあります。

その場合は、こちらも長文にならない程度で、メールのような文章として返信をするようにしてください。

## **NG② 即レス**

二つ目は、即レスです。

**女性にすぐに返信をすることによって、**

**「真面目さが伝わる」と考えている方も多いですが、**

**実はこれは逆効果です。**

すぐに返信をすることによって、

**自分は全く思っていなかったとしても、  
女性に早く答えを求められているかのようなプレッシャーと、**

**「暇な男」という印象を与えてしまいます。**

女性から返信が来た時、

最低でも1時間は時間を空けたうえで、  
返信するようにしてください。

ただし、例外としては、

デートに関する調整のやりとりや、  
仕事上のやりとりに関しては、

なるべく早く返信をしてください。

これに関して時間を空けるのは、  
相手にとってストレスになってしまいます。

## **NG③ 質問で終わる**

三つ目は、質問で終わることです。

質問で終わることで、

相手に「もっと話を続けたい」「関係を持っていたい」と、  
思われてしまい、

好きバレに繋がってしまいます。

これまでのお話しであった通り、  
そもそも雑談のようなLINEはなるべくしないことと、

話が一区切りついた段階で、

「じゃあ明日よろしく」

といった、

シンプルなメッセージで、  
こちらから切り上げることが重要になります。

無駄にメッセージを続けることを避けましょう。

## **NG④ 追撃する**

四つ目は、追撃をすることです。

**追撃とは、相手から返信がない状態で、  
さらにこちらからメッセージを送ることです。**

相手からの返信が遅かったり、急に話が途切れてスルーされたとしても、

**こちらから再度送るようなアクションはしないでください。**

最悪な例としては、

「おーい」や、「LINE見てる？」といったメッセージです。

こちらの「追撃」に関しては、

後ほどお話しする「LINEでデートに誘う方法」でも、  
補足として、お伝えしていることがあるので、

そちらも同じく確認してください。

## **NG⑤ 絵文字、顔文字を使う**

四つ目は、絵文字や顔文字を使うことです。

意外に思うかもしれませんが、  
どんな絵文字や顔文字であれ、

(例えば、😊 (^ ^)といったものでも)

使わない方がいいです。

その理由としては、

**女性が女友達とLINEをしているような  
感覚になってしまうのと、**

**キラキラした雰囲気、  
どうしても女々しく思われてしまいます。**

感情表現として使うのは「！」か「笑」のみで、  
シンプルな文章でまとめるのが1番男らしく感じ取られ、ウケがいいです。

また、これは相手が絵文字や顔文字を多用する女性であってもです。

具体的には、

「いいね！」

「また飲みにもいこう笑」

といったメッセージにして、

絵文字や顔文字は一切使わない、  
シンプルなメッセージにしましょう。

## NG⑥ スタンプを使う

六つ目は、スタンプを使うことです。

先程の絵文字や顔文字とも共通していますが、

女子受けを狙ったスタンプや、キャラクターのスタンプは、  
基本的に使わない方がいいです。

もちろん「スタンプはどれもダメ」というわけではないですが、

ものによっては、

「スタンプで気を引こうとしている」

「モテようとしている」

と、感じ取られてしまうものもあるので、

不安に思うくらいであれば、  
使わない方がいいです。

では次に、状況別でどんなLINEをすればいいか、  
具体的に解説致します。

以上、LINEのNG行動6つでした。

これらは繰り返し復習しておいてください。

次に、状況に分けたLINEの使い方について解説します。

# 【状況別LINEの使い方】

## 状況①LINEでデートに誘う方法

一つ目は、LINEでデートに誘う方法に関してです。

今からお話しする内容通りに、  
好きな女性にLINEをしてほしいのですが、

こちらも前提として、

**LINEで誘うのは、直接会えない場合限定となります。**

職場や学校、バイト先、サークルなど、  
誘いたい女性と直接会う機会があるのであれば、

**必ず、直接会ったうえで対面で誘ってください。**

直接話す機会があるのに、LINEで誘ってしまうと、  
「男らしくない」と思われてしまう危険があります。

また、LINEはこちらも気軽に誘いやすい分、  
女性も断りやすくなります。

それにより、成約率が下がってしまうのです。

またLINEで誘うとしても、

**基本的に一度でも、2人で遊びにいったことがある場合のみ**

となります。



もしない場合は、いきなり2人だけで誘ってしまうと、好きバレになるので、

複数人で集まる飲み会やイベントを自ら企画して、まずそちらで誘うようにしてください。

日常的に会う機会がない場合のみ、これから話すやり方を実践してください。

## 手順1 シンプルなメッセージで反応を見てから誘う

まずは、相手にシンプルなメッセージを送って、反応を確認してください。

「久しぶり、元気？」と、これくらいのメッセージでいいです。

そこから「元気だよ！久しぶり！」といった、女性から好感触な返信がきたら、ご飯に誘ってください。

こちら同じく、シンプルな誘い方でいいです。

メッセージとしては、

「久しぶりにご飯でもいいかない？  
仕事か立て込んでなければ」

と、送ってください。

このメッセージを送って反応を見ます。

## 手順2 反応がよければ日程を2日提案する

「いいね！行こう！」といった、  
相手から好感触な返信が来た場合は、

そのまま日程を、

**「○日か○日はどう？」と、2日提案してください。**

誘う日程としては、約1週間後が誘いやすいです。

また、提案する日程が2日というのは、

単純に1日だけでは予定が合わないのと、

**3日以上提案してしまうと「必死さ」や、  
「暇」という印象を女性に与えてしまいます。**

なので、2日提案するのがベストになります。

## 手順3 日程が決まれば、時間や場所について話す

女性から「○日ならいける！」といった返信がきたら、

次は、時間や場所についての連絡をしてください。

**「ok、20時に〇〇駅でどう？」**

といった聞き方で大丈夫です。

やりとりを多くしてグダグダとメッセージが  
長くなってしまう恐れがあるので、

時間や場所は、ある程度こちらが決めた形で提案するのがベストになります。

## **※全体を通しての注意点**

全体を通しての注意が2点あります。

### **注意① 反応が悪かったらすぐに引き下がり、深追いしない**

「忙しい」や「予定がわからない」といったことを言われ、「〇日だったいける」といった代替え案もない場合は、

それ以上、誘うようなメッセージを送らず、素直に引き下がってください。

具体的には、

「忙しいならやめておこう！」

と、自ら取り下げる発言をすることです。

「じゃあ〇日はどう？」といった追撃するようなメッセージを送ってしまうと、

「重い」「面倒クサイ」「空気読めない」と思われて、そのまま既読スルーされてしまったり、

最悪の場合は、ブロックもありえます。

相手が少しでも乗り気でないと感じたら、素直に引き下がり、

また改めてタイミングを伺いましょう。

## **注意② 時間や場所はこちら全て決めた上で提案する**

日程が決まったからといって、  
時間や場所も全て相手に合わせるような聞き方は  
しないようにしてください。

例えば、

「場所はどこがいい？」

「何時くらいがいい？」

といった聞き方です。

女性に決定権を全て委ねるような聞き方は、  
「男らしくない」と思われてしまうのと、  
同時に、主導権が女性に渡ってしまうことにも繋がります。

必ず、こちらから何か決めたいうえで、

例としては、

「新宿か渋谷あたりでどう？」

「時間は20時集合でどう？」

といった聞き方を必ずするようにしてください。

## **状況②デート後のLINEに関して**

デートの後の「ありがとうLINE」に関しては、

男からは送らないようにしてください。

女性から来たものに返信する流れになります。

これは女性を追わせるためです。

**また、相手から「ありがとうLINE」が来たからといって、  
気持ちが伝わりすぎるようなLINEもNGです。**

例えば、

「俺も楽しかった！また飲み行こう！」

「次も会えるの楽しみにしてるね！」

といったLINEです。

**女性からのありがとうLINEは、**

**「ありがとう！また飲みにでも行こう」**

**サラッとしたものが1番次に繋がりやすくなります。**

こちらも全体を通して、  
同じくシンプルに返信するようにしてください。

「ちゃんと帰れた？」という気遣うようなLINEも不要です。

また、返信のタイミングとしては、

女性からの「ありがとうLINE」が来てから、約1時間後がいいです。

イメージとしては、夜にデートをしたならば、自分が寝る前に返信、  
遅くても次の日の昼までには送るようにしてください。

# 【既読スルーをする女性の心理】

より、恋愛LINEの理解を深めるためにも、

既読スルーをされてしまったり、  
女性からの反応が悪くなってしまった時の原因や、  
女性の心理についても解説します。

好きな子に既読スルーされてしまった原因としては、  
そのほとんどの理由が、

## 「好意の温度差によるプレッシャー」

です。

こちらから送るLINEによって、  
女性に好きバレをしてしまい、

女性の好意のレベルが低かった場合、

「その気持ちには応えられない」と、  
女性は男性から避けるような行動にでます。

かなり厳しいことをお伝えしますが、

既読スルーをされてしまうのは、

「面倒クサイ」と思われていたり、  
「もうとくに送ってこないでほしい（察してほしい）」

と思っているのが女性の本音です。

その他に、女性が本当に仕事で返信が遅かった場合で、  
「仕事が立て込んでいて！」とカバーがくる場合もありますが、

「社交辞令」として送って来ている場合もあるので、  
鵜呑みにしない方がいいです。

女性は本当に好きな男性であれば、  
必ず返信しようとします。

女性に既読スルーをされたり、反応が悪くなったのであれば、  
これ以上は何も送らず、次にお話しする対処法を実践してください。

## 【既読や未読スルーされてしまったら】

デート誘いや、それ以外にも、

好きな女性にLINEを送って、  
スルーされたしまった場合の対処法についても解説します。

こちらに関してはまず、  
その女性と直接会う機会があるか、ないかで、  
対処法が変わってきます。

### 直接会える場合

この場合は、やるべきことはシンプルです。

次に会ったときに、

平然を装い、雑談の中で、

「てか〇〇（相手の名前）既読スルーするし笑」

と、冗談っぽく切り返してください。

これは、会話での「切り返し」と呼ばれるテクニックでもあります。

このアクションの何が効果的なのかというと、冗談っぽく自らスルーされたことを言うことで、

「そこまで気にしていない」と、女性に感じさせることができます。

1番やってはいけないのは、

既読スルーされたことを気にしていたり、ショックを受けているような様子を見せてしまうことです。

これをしてしまうと、

「それほど気にしている」

「それほど本気だった」

と女性には感じ取られ、

更なる好きバレやプレッシャーを与えることにも繋がり、より好感度を下げてしまいます。

スルーされたことを自ら冗談っぽくいい、気にしていない様子を見せてください。

そのうえで、今度はLINEをせずに、あくまでもリアルでの会話で距離を縮めたり、好感度を上げることを狙っていきましょう。



## 直接会えない場合

スルーされてしまった女性と、直接会う機会がない場合ですが、

この場合は、これ以上メッセージを送らずに、  
また送るとしても、最低1ヶ月は期間を開けてください。

また、送る内容としては、

以前にスルーされたことには一切触れずに、

「久しぶり、元気？」といった、

ごくシンプルなメッセージにしてください。

相手のタイミング次第では返信がくる場合もあります。

それでもこなかった場合は、

時間を開けて、何事もなかったようにシンプルなメッセージを送る

というのを繰り返してください。

## 【最後に】

今回のレポートは以上となります。

最後にまとめとしてお話しします。

LINEは女性との距離を縮めるものでも、惚れさせるものでもなく、

あくまでも「連絡ツールでしかない」ということと、

そう割り切って使うことが、結果的に、

好きな女性を追わせて、付き合うことに繋がります。

これからのLINEは、

いかに女性の心を動かすかではなく、

いかに不要なLINEを送らず、失敗しないか、

といったことを意識してください。

また、一人一人の様々な状況によって、

細かいアクションプランや、

LINEの使い方や送る内容が変わるのも事実です。

今回はあくまでも恋愛LINE基礎として、

お話しさせていただきました。

これを読んでいるあなたも、

すでに失敗をしてしまっていたり、

意中の女性と距離ができてしまっているかもしれません。

さらに詳しいLINEの使い方や送り方、  
失敗してしまった場合のリカバリー方法など、

さらに詳しい内容は、

メールマガジンにてお話しさせていただきます。

日々の配信をよくチェックしておいてください。

今回のLINEのレポートにて、  
あなたの恋愛がうまくいくことを願っています。

# ユウト